

名古屋市歴史的風致維持向上計画

【概要版】

(第2期)

名古屋は、古くは濃尾平野を治めた古代豪族・尾張氏の拠点として、江戸時代には御三家筆頭である尾張徳川家の城下町として、また近代以降は我が国における経済産業の一大拠点として発展してきました。これら重層的で多様な歴史を背景に、市内には歴史的資源が多く残されています。

名古屋市では、平成 23 年 3 月に歴史まちづくりの基本方針である「名古屋市歴史まちづくり戦略」を策定するとともに、平成 26 年 2 月には本市に残る歴史的資源を後世に残していくための具体的な事業計画として「名古屋市歴史的風致維持向上計画」を策定し、さまざまな取り組みを進めてきました。

計画期間の終了に合わせて、本市の現状と課題を整理し、引き続き取り組みを進めるため、令和 6 年度から 15 年度までを計画期間とする新たな計画を策定しました。

歴史的風致とは

歴史まちづくり法^(※)では、歴史的風致を「地域におけるその固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動とその活動が行われる歴史上価値の高い建造物及びその周辺の市街地とが一体となって形成してきた良好な市街地の環境」と定義しています。

歴史と伝統を反映
した人々の営み

歴史的風致

歴史上価値の高い
建造物及びその周辺
の市街地

(※)「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」(平成 20 年 11 月施行)



歴史ちくん

「名古屋市歴史的風致維持向上計画」の主な取り組み



名古屋城本丸御殿の復元



体感!しだみ古墳群ミュージアム



歴まちびとの派遣

【発行者】

名古屋市観光文化交流局 歴史まちづくり推進課
(市役所本庁舎)

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

TEL : 052-972-2779 FAX : 052-972-4128

メールアドレス : a2779@kankobunkakoryu.city.nagoya.lg.jp

近世名古屋城下町に見られる歴史的風致



東照宮祭 那古野神社祭礼 若宮祭

江戸時代、名古屋城下では山車などが出される祭りが華やかに行われていました。主要な祭りであった東照宮祭、三之丸天王祭(現・那古野神社祭礼)、若宮祭は、形を変えながら現在も本町通周辺で続けられています。これらの祭りの影響を受けて山車が曳かれるようになった建中寺周辺の筒井・出来町(東区)や広井(中村区)には、今も多くの山車が残されており、地域の祭りなどに曳き出されています。

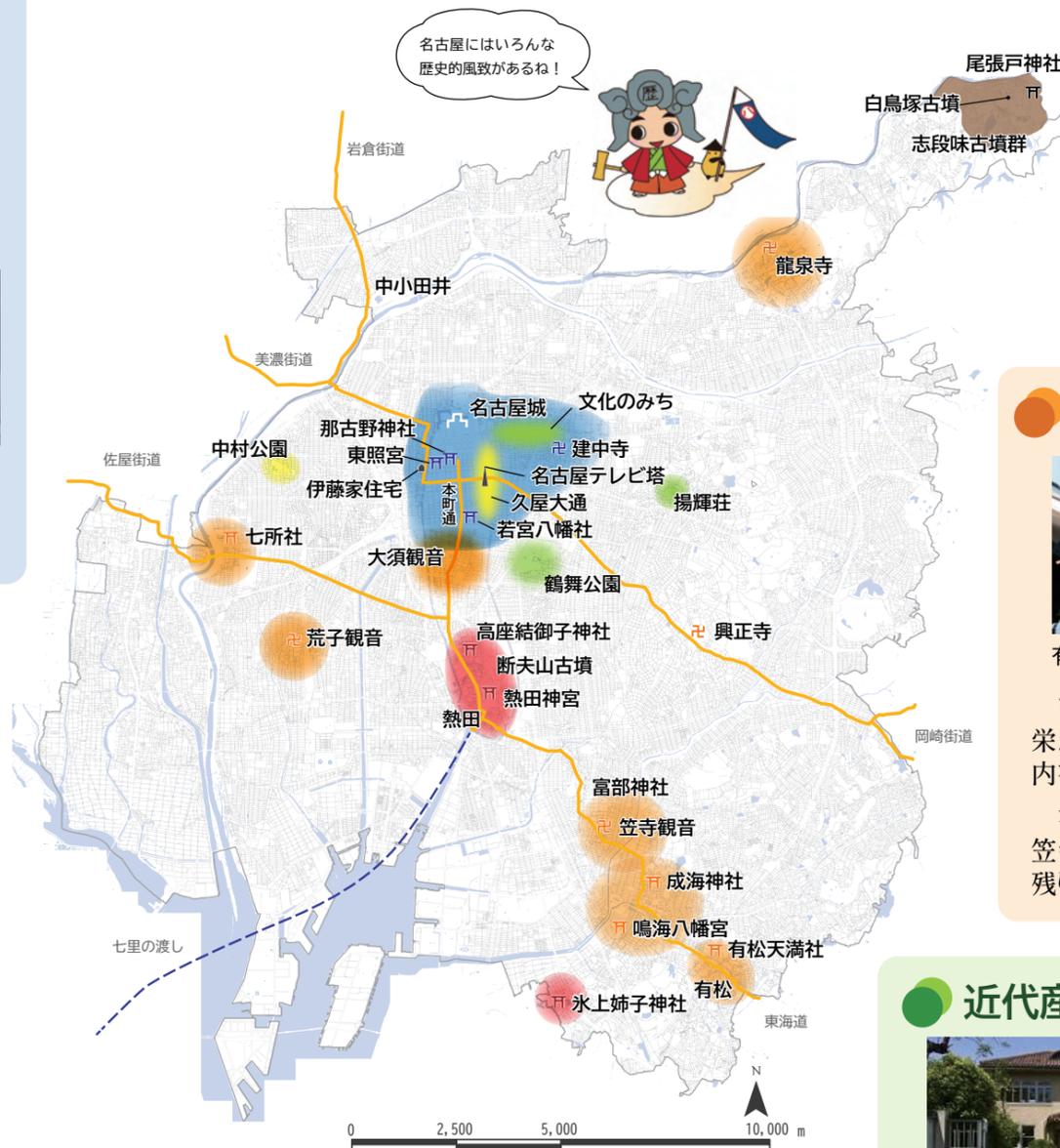
名古屋城と城下町の建設にあわせて開削された堀川は、城下町に物資を運び、名古屋の発展に大きく貢献しました。堀川沿いに形成された町のひとつである四間道界隈では、今でも蔵の立ち並ぶ景観や昔ながらの路地を背景に屋根神信仰、地藏盆、浅間神社の祭りなどが行われ、下町情緒を醸し出しています。



屋根神 子守地藏尊 地藏盆

名古屋市の維持向上すべき歴史的風致

名古屋市内には、長い歴史の中で人々が積み上げ、継承してきた様々な歴史的風致が存在しています。中でも、志段味古墳群をはじめ、熱田神宮、名古屋城と城下町、街道沿いの町並み、近現代の都市基盤など、名古屋市の歴史的骨格を形づくっている要素を中心に「名古屋市の維持向上すべき歴史的風致」を以下の6つにまとめました。



尾張氏ゆかりの地、志段味に見られる歴史的風致



尾張戸神社 茅の輪くぐり 勝手社 提灯祭り

上志段味地区には、市内最古の大型前方後円墳である白鳥塚古墳をはじめ、多くの古墳が残されており、古代に活躍した尾張氏のルーツの地とも考えられています。古墳の上に建立された尾張戸神社や勝手社では、伝統行事が行われ、地域の歴史を感じることができます。

近世街道沿いなど城下町周辺地域に見られる歴史的風致



有松の町並みと祭り 荒子観音 節分会

市内の古い街道沿いには、多くの歴史的資源が残されています。絞りで栄えた有松では、歴史的な町並みを背景に山車が出る祭りが行われ、市内有数の美しい歴史的風致を形成しています。

江戸時代から、尾張四観音として人々に親しまれた荒子観音、龍泉寺、笠寺観音、甚目寺(あま市)には、今も節分の行事とともに恵方参りの風習が残り多くの人々が訪れます。

戦災復興以降に見られる歴史的風致

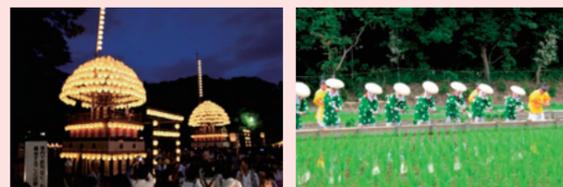


名古屋まつり 太閤まつり

戦災からの復興を契機に始まった名古屋まつりは、戦災復興区画整理によって造られた広幅員の道路や名古屋テレビ塔など戦災復興のシンボルを背景に、半世紀以上にわたって開催され、名古屋の歴史の一部となっています。中村公園では、当地で生まれたとされる豊臣秀吉を祀り、戦後に始まった太閤まつりが現在も行われています。

熱田神宮周辺に見られる歴史的風致

熱田神宮等では、中世以前にさかのぼる神事など様々な伝統行事が今も続けられています。本宮などで行われる熱田祭(例祭)に出される献灯まきわらは、かつて熱田の人々に出された山車に由来するものです。また、市内には、熱田神宮ゆかりの古墳や神社が多く、宮賞媛命ゆかりの断夫山古墳では御陵墓祭が、大高の氷上姉子神社に隣接する齋田では熱田神宮へ奉納する稲を植える御田植祭が行われています。



熱田祭 大高斎田御田植祭

近代産業の発展に見られる歴史的風致



文化のみち 榎木館 鶴舞公園 揚輝荘 お帳綴じ

明治時代以降、名古屋は目覚ましい産業発展を遂げ、港・道路・運河などが整備されました。江戸時代、武家屋敷が多く立地していた白壁・主税・榎木界隈には、陶磁器産業に関連した企業経営者や貿易商などの実業家の旧邸宅が多く残され、当時の面影を今に伝える良好な市街地を形成しています。鶴舞公園などの大公園もつられ、市民の憩いの場として歴史を重ねてきました。この時期に財界人の別荘としてつくられた揚輝荘も当時の文化を現代に伝える貴重な歴史的風致です。

歴史的風致の維持及び向上に関する方針

名古屋市歴史まちづくり戦略の基本理念

「語りたくなるまち名古屋」の実現

歴史的風致の維持及び向上に関する方針

歴史的風致を残す地域を中心に歴史的建造物の保存活用及び伝統的営みの継承を推進していきます。

重点区域

(1) 名古屋城周辺地区

- ・名古屋城について「特別史跡名古屋城跡保存活用計画」に基づき、適切かつ厳格に保存管理を実施するとともに、魅力向上に取り組みます。
- ・文化のみちでは、近代の建築遺産を活用した施設の管理運営と啓発イベント等により、地域の魅力を発信します。
- ・四間道では、町並み保存地区の保存に努めるとともに、伊藤家住宅の保存活用を進め、地域の魅力発信や回遊性の向上に取り組みます。

(2) 熱田地区

- ・豊富な地域資源を活かし、地域の魅力向上や発信に取り組みます。

(3) 志段味地区

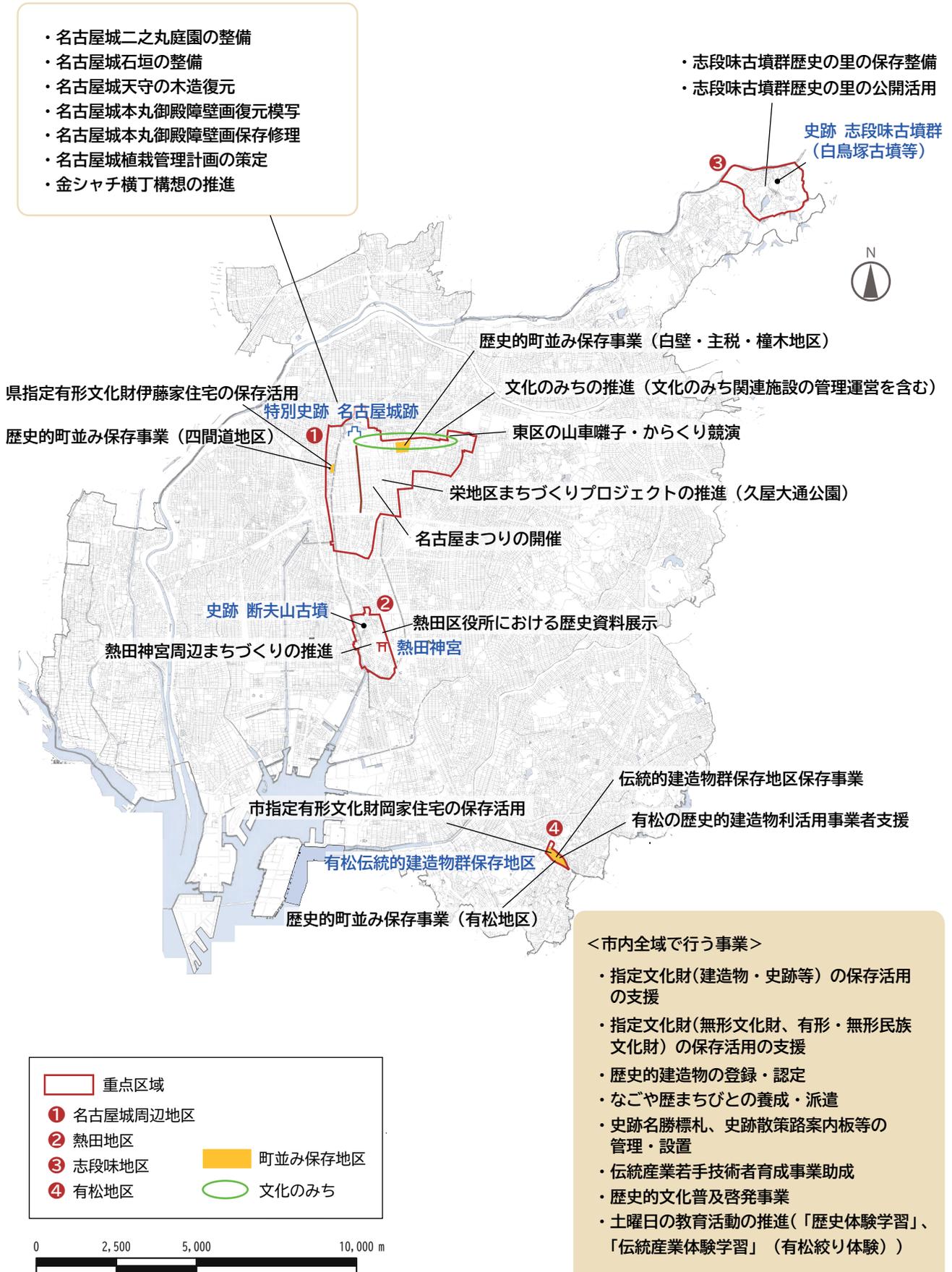
- ・志段味古墳群のガイダンス施設である「体感！しだみ古墳群ミュージアム」の公開活用や未活用の古墳の保存活用に取り組みます。

(4) 有松地区

- ・伝統的建造物群保存地区および町並み保存地区の保存に努めます。
- ・岡家住宅の保存活用を進め、地域の魅力発信や回遊性の向上に取り組みます。

歴史的風致の維持向上を図る事業

歴史的風致の維持及び向上に関する方針に基づき下の図に示した事業等を実施していきます。



主な事業

【名古屋城周辺地区】

名古屋城二之丸庭園の整備

「名勝名古屋城二之丸庭園整備計画」に基づき、庭園全体の一体的かつ計画的な整備に取り組みます。



二之丸庭園

県指定有形文化財伊藤家住宅の保存活用

名古屋駅と名古屋城の中間に位置し、堀川にも近い四間道界隈のまち歩き拠点として、名古屋城下の歴史文化を学び、体験できる施設として整備します。



伊藤家住宅

【熱田地区】

熱田神宮周辺まちづくりの推進

宮の渡しや宿場跡、白鳥庭園など数多くの地域資源を活かし、地域全体の魅力向上につながるまちづくりを推進します。



宮の渡し公園常夜灯

【志段味地区】

志段味古墳群歴史の里の公開活用

志段味古墳群のガイダンス施設である「体感！しだみ古墳群ミュージアム」の公開を継続するとともに、企画展示の開催や体験プログラム等の活用事業も実施します。



体感！しだみ古墳群ミュージアム

【有松地区】

伝統的建造物群保存地区保存事業

有松伝統的建造物群保存地区（有松伝建地区）において、建造物の修理・修景行為に対する助成等を行います。



有松伝建地区

市指定有形文化財岡家住宅の保存活用

岡家住宅について、有松の代表的な伝統的建造物の価値や魅力を体験する施設として整備します。



岡家住宅

【その他市内全域】

歴史的建造物の登録・認定

市内に残る身近な歴史的建造物を登録・認定するとともに、保存活用に向けた技術的支援及び経済的支援を実施します。



認定51号 旗屋小学校武家屋敷門